

# 代表樹種 アメリカフウ



[撮影場所;戸畑区鞘ヶ谷]

マンサク科 アメリカフウ (紅葉楓) <別名//モミジバフウ> 落葉広葉高木 樹高25~30m

北アメリカ、メキシコ、中央アメリカが原産地。樹高はすこぶる高く、自然生長で育てれば真っすぐ伸び、雄大な樹形となる。葉は掌状に5~7裂し、秋には毎年安定した紅葉美が見られる。(代表して紅葉としたが、赤、紫、黄、黄土など色とりどり) 集合果は直径3~4cmの球形でさび色に熟す。生長は極めて速く、都市環境への適応力も大きい。



シンボリックな街路環境に合わせた刈り込みの例 [戸畑区]



葉と幹肌

## 街路樹としての代表的路線

門司区 国道3号、東新町藤松1号線  
小倉南区 県道長行田町線

八幡東区 西本町枝光1号線  
八幡西区 国道199号

戸畑区 東鞘ヶ谷町3号線、中本町浅生1号線  
若松区 二島区画2号線、築地町2号線